明治四十四年一月三十日第三種郵便物認可

月曜及祭日の翌日休刊 明治四十四年一月三十日 (月曜日) 第六百十四號 (一) (日刊)

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十四年紀元二千五百七十一年
本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅錢 金二圓八十錢▲六ヶ月前金九十錢▲三ヶ月前金五十錢▲一ヶ月前金十錢▲郵税▲六ヶ月十五錢
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人 高木久馬
印刷人 松久神一郎
京城西署西小門通(電話六六二)
發行所 京城新報社

特別廣告

有權者各位 井出三郎

明治四十四年一月二十八日 不肖儀

今回有權者諸君ヨリ民團議員候補者トシテ然誠ナル御推薦ヲ蒙リ辭退難致愈々候補タル事ヲ承諾仕候就テハ當選ノ上ハ忠實ニ能ク代表者タルノ任務ヲ完了セン事ヲ言明致シ此段立候補照會ノ諸君並ニ有權者各位ニ謹告仕候

東京電報 (廿九日)

▲獨皇太子歡迎

獨逸皇太子殿下は本年四月下旬御來朝に就き東京市にては盛んに歡迎すべく目下準備中なるが曩に英國コンノート殿下御來朝ありし時の例により雜般の設備を爲す事となり其の設備費としては三万圓を支出する事となりたり

▲人權蹂躪問題

東京辯護士會は昨年中における當局者の人權蹂躪に關する事實を調査し之を根據として再び本期議會に陪審制度案を提出せんと目下熱心に奔走中なるが近く御等かの形式によりて之が實現を見るに至るべし

▲上院と商法改正

目下貴族院特別委員會に於て審議中なる商法中改正法律案は全然政治關係を放れて實際問題として當業者の意見に基き國民の利益を計るを目的とすべく今一二回にて大体の質問を終るべくれば不日討論に入るべし

▲併合と政友會

政府對政友會妥協問題は朝鮮併合に關する緊急勅令事後承諾に關するものにして政友會は政府の要求を容れ全体に對する承諾を與ふる事に決定したり

▲妥協問題と條件

妥協問題に關する政友會對政府の關係は殆んど内定したるものゝ如く其妥協條件としては昨今寺内總督に對する政友會の態度極めて險惡にして到底其條件にては承諾を與へざるべく朝鮮所任の各憲兵隊長(二十一名)の軍隊長矢倉博之氏は今回士官學校付に轉出づるやも知る可からず

▲公定割引歩合引下

英國銀行は今回の重役會に於て公定割引歩合二分の一方を引下げ四分に改定したる旨其筋に入電ありたり

雜報

●慶南の恩賜林會

慶尚南道威安郡にては今回朝鮮總督府より兩班慈惠生及び嗜老者に對して臨時恩賜金を下賜したるを記念一且之れ依りて地方產業の一端に資せんとし恩賜金拜受者河互洲外三十四名は拜受の當日直ちに協同して恩賜林會なるものを組織したる由なるが斯くの如きは恩賜金に對する聖上の御意圖に添ふものにして寔に喜ぶべき現象なりと

●朝鮮棉花幹部

目下創立準備中なる朝鮮棉花會社は幹部特選の上に社長の選定に惱み、日比谷平左衛門氏等に交渉したるも總て拒絶せられたる爲め、終に柿沼谷藏氏を推すことに内決し、町田豐千代氏の專務取締役、皆川芳藏氏の支配人を始めとして重役には悉く日比谷系を入るゝことなれり

●政務總監の訪問

十九日午後一時より山縣政務總監は龍山駐劄軍司令部を訪ひ午後三時過ぎ歸邸したり

●軍司令官の病狀

大久保軍司令官は過般來病氣の爲め引籠靜養中なりしが昨今漸次輕快に趨かれつゝあり大なること無かるべしと

●團隊長會議

第二師團司令部にては來る三十一日より二日間各團隊長を召集して會議を催ふす筈なるが列席者は松永師團長市川參謀長以下幕僚なし、平生專ら業務に盡し多く社交界に現はれたることなきも其の勢實の有樣なるより異口同意に昨今の人氣問題を口實として「せふらも斯んな道路では仕方がありませんよ」と巧みに說き出づるやも知る可からず

●憲兵隊長會議

内地及び鴨綠江沿岸憲兵隊長(二十一名)の會議は今回士官學校付に轉出づるやも知る可からず

●龍山工兵隊長交迭

龍山工兵隊長安達少將は龍山駐劄工兵區改正の必要が感じ上京したるが就れも良好なりしと

●龍山駐劄工兵隊長矢倉博之氏

▲山口縣人と原氏

山口縣人會は曾我勉氏推薦を決定し事務所を南大門通一丁目村田源次郎氏方に設け既に之を發表せしが同會は二十八日午後七時より大會を開き同縣に最も縁故深き原勝一氏をも加へ曾我氏と共に極力推薦を要ひたりと

▲奸黠なる流言

競爭の餘勢は遂に血で血を洗ふの悲劇を演じつゝあるが殊に惡ひべきは關氏に對する流言なり氏は過日不測の負傷により目下徒氏の生命旦夕に迫れりと稱し推薦者の意志を覆へさんと努め居れり

▲[illegible]

▲東部と大和町組

東部は二十八日午後七時より總會を開き出席者百餘名の多きを算せるが其異分子と稱せられ現に大和町江藤材木店に反旗を翻へし居れる神崎某等全部出席し居り頗る盛會なりき

▲元老と番狂せ

元老と稱すれば孰れも多少の誇負あり、必ず當撰候補者の何れも正々堂々たる信じ居りしが今回の撰擧に就ては殆んど[illegible]を失ひたるものゝ如く然れば愈々[illegible]すれば空前の番狂はせを來さんと孰れも憂慮し居り十人の候補者孰れも樂觀し居り

●觀光團渡來照會

栃木縣有志は來る二月併合後の朝鮮各地を觀光すべく渡來の計畫あり其筋の爲各般の事項を當地某氏に照會來れりと

●京城通信の解停

廿八日其筋より發行停止を命ぜられし同通信は廿八日夜解停されたり

●[illegible]

▲中部の大勢定

中部は團体として其結合最も固く隨て其勢力も亦大なり見るべきものありしが昨日來一層協同一致の步調を執り〳〵あれば十人の候補者孰れも樂觀し居り

▲[illegible]

▲大橋氏

大橋清三郎氏の爲めに太郎氏は[illegible]

●[illegible]

●[illegible]

●

京城居留民團公文

第三號公告
一金五十圓也　行旅病者收容費ヘ
右ハ侯城臺官舍併藤グン子殿ヨリ亡夫朝鮮總督府囑托伊藤源三郎ノ葬儀ニ際シ番料ヲ寄セラレタル返禮ニ代ヘ當民團行旅病者收容費ヘ寄附相成候條此段公告ス
明治四十四年一月廿八日
京城居留民團民長　古城　菅室

第四號公告
一金一百圓也　龍山小學校々舎修繕費ヘ
右ハ龍山榮町小林長兵衛殿ヨリ當民團立龍山尋常高等小學校々舎修繕費ヘ附相成候條此段公告ス
明治四十四年一月廿八日
京城居留民團民長　古城　菅室

第五號公告
一金一百圓也　小學校教育基金
右ハ總督府米倉町官舎藤原正文殿ヨリ故北堂紀念ノ爲當民團小學校教育基金ヘ寄附相成候條此段公告ス
明治四十四年一月廿八日
京城居留民團民長　古城　菅室

廣告

民團議員候補者
和田常市君
大橋清三郎君
淵上貞助君
深水清君
右民團議員トシテ適任者ト認メ推薦ス
京城有志者

民會議員候補者
（イロハ順）
田中始一郎君
大村保太郎君
釘本藤次郎君
前田熊市君
增田三穗君
松浦源治君
淵上貞助君
古城梅溪君
皆川廣濟君
三好和三郎君
右推薦候也
實業同志會
京城旭町三丁目
矢倉壽司席
（電話一四一九番）

民團議員候補者
（イロハ順）
岩田仙宗君
原勝一君
德久米藏君
皆川廣濟君
右推薦ス
大安同志會
長谷川町一丁目
電話一〇七九番

京城民團民會議員候補者
（イロハ順）
井出三郎君
田中常次郎君
曾我勉君
皆川廣濟君
右四氏ヲ最適任者ト認メ推薦ス
京城菓子商團体

京城民團議員公認候補者
渡邊與三郎君
竹內菊太郎君
右推薦候也
明治四十四年一月廿四日
龍山有志者一同

民團議員候補者
大橋清三郎君
右推薦ス
關東北人會

推薦廣告
吾人は京龍の發展上最も公平の意見を持せる
田中常次郎君
を京城民團議員候補者に推薦す
京城龍山有志者一同

東部推撰民團議員候補
木島平兵衛君
君ノ守節ト至誠トニ信賴シ適當之候補者トシテ推薦ス
明治四十四年一月日
京龍時計商組合

推選廣告
岩田仙宗君
松浦源治君
右議員候補者トシテ適任ト認メ推選候也
京龍廣島縣人會

推薦廣告
京城居留民團民會議員候補者
中島司馬之助君
釘本藤次郎君
前田熊市君
關繁太郎君
右推薦候也
佐賀縣鄕友會

京城居留民團民會議員候補者
（イロハ順）
石井新君
大橋清三郎君
梶原末太郎君
田村義次郎君
釘本藤次郎君
淵上貞助君
古城梅溪君
近藤佐五郎君
木島平兵衛君
關繁太郎君
右推薦候也
東部繁榮會

京城居留民團民會議員
西部候補者（イロハ順）
池田長次郎君
大村保太郎君
海津三雄君
高橋章之助君
曾我勉君
中島司馬之助君
松浦源治君
深水清君
榊原長緒君
三好和三郎君
右推薦候也
西部有權者
選擧事務所

天日常次郎君
右京城民團議員候補者に推選候也
加越能鄕友會有志

◉貸金
組車帳簿向小路
有給者にて極秘密に低利融通可申候
京城太平町二丁目三番元黑澤邸跡
すぐ古着賣
京城旭町二丁目度支部官舍向側横路突當
質
宮永金藏
質
塩見質店
京城支店
旭町二丁目自府廳裏路曲突當

蒸溜消毒
牛乳
京城齊藤町五十番戶の一
廣養舍
細川牧場
（電話一三六六番）

推選廣告
前田熊市君
松浦源治君
右民團議員候補者に推薦す
本町二丁目有志

京城居留民團民會議員候補者
（イロハ順）
林田金次郎君
和田常市君
山口太兵衛君
中村再造君
大村保太郎君
增田三穗君
秋吉富太郎君
城山太兵衛君
森榊原勝長次郎君
右推薦候
南高同志會選擧事務所
京城本町一丁目本田旅館方
電話百六番

本組合は左記議員を推選す
（いろは順）
井出三郎君
石井新君
大橋清三郎君
曾我勉君
深水清君
小林藤右工門君
天日常次郎君
皆川廣濟君
京城土木建築職工組合事務所

京城居留民會議員候補者
（いろは順）
池田長次郎君
林田金次郎君
大村保太郎君
中村再造君
山口太兵衛君
增田三穗君
秋吉富太郎君
城山太兵衛君
森榊原勝長次郎君
右推薦候
中部同志會

京城居留民會議員候補者
（イロハ順）
松浦源治君
前田熊市君
右推薦ス
本町二丁目有志

神經をしづめ腦病を全治す
島村醫學博士の有効を得たる健腦丸は腦病神經病に奇効を奏し逆上を引下げ便通を心能し中風卒中を未發に防き恐るべき腦充血を全治す

腦病全治新藥
健腦丸
記憶力惡き人頭痛する人神經衰弱にて氣分鬱ぐ人常に腦神經を勞する人の必用藥は獨り本劑のみ也
（價格五錢二圓分八五錢五圓分全三圓）
一日中十錢三日分錢七日分四十
本舗大阪心齋橋二丁目丹平商會藥房
分店大阪千日前北丹平商會分店
東京日本橋箔屋町丹平商會支店
寶劍は全國有名藥店に取次ス
京城南大門通三丁目
新井藥房
電話九百四番千六十八番
振替口座京城千六十六番
代理店

長崎流
○しること
○茶碗むし
○むし壽し
一日前ニ御注文ヲ願ヒ候
南山町二丁目（南山過上廣）
松ぞの
（電話一一八五番）

純良消毒牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話千六十九番

佐賀セメント
今回販賣致し候に付多少に不拘御用命被仰付度奉願候
佐賀セメント株式會社
京城代理店
南山町一丁目
電話三四四番
山村商店

朝鮮牛種及牛乳改良元祖
消毒高純良牛乳
龍山本町三丁目
龍山販賣所
（電話二〇二番）
當場には種牛飲頭飼養致候間種付御希望の方は御申込被下度候
當場には御造物用牛乳切手發賣致候
其他牧畜に關する一切の業務は叮嚀懇切に取扱可申候間御用命之程希上候
當場飼養の乳牛は悉くエーアシヤ、ゼルシ、ホルスタイーンの最も優秀なる洋牛而已なるが故搾取する所の牛乳は極めて純良なり比なし
當場畜舎及殺菌室等其他一切の設備の完全なる他に比類なし
京城南大門外
荒井牧場
（電話一〇五六番）

清正醸造
政宗
正則
元
上酒
小賣壹升に付三十錢
卸賣は特別割引可仕候
京城壽町三丁目
清酒
味淋
燒酎
釀造元
中井酒造場販賣部
電話百七十七番
並に日用雜貨類
電話にて御注文の際は一升以上は店員をして速達致すべく候

エールリヒ氏秦
新梅毒注射藥
右新劑サルバルサン到着本日より隨時注射治療致候（ゴ院隨意）
一月十一日
京城南山町二丁目
松岡醫院
電話六七五番